



ふくろう通信

令和2年
6/1 発行
第14号

発行 / 社会福祉法人 心友会 しいのみ園グループ 理事長 武田 昇
〒266-0003 千葉県緑区高田町1953番地1 E-Mail info@shinyuukai.jp
TEL.043-291-2941 FAX.043-291-2181 URL https://www.shinyuukai.jp/

法人の基本理念 親亡き後の子供たちのため、国際社会、地域社会で人間らしく、安心・安全・共生できる心豊かな施設づくり。

～総合安全管理部が2020年4月1日に発足しました。～

- ①安全管理課
安全係 … 適正な職場環境の保持
- ②健康管理課
産業医・保健師・衛生管理者を配置して職員、利用者の健康管理の実施
1:健康係 … 職員の健康管理・メンタルヘルス相談
2:医務係 … 看護師を配置して利用者の健康管理
栄養班 … 管理栄養士を配置して利用者の栄養管理



十枝 英理
保健師

新型コロナウイルスの大流行に対応する為に、しいのみ園としての基本方針を作成し、感染防止に努めております。保護者の方にご安心していただけるように、施設内感染を避けるために、職員、利用者の体調管理に注意しております。

保護者会の皆様より 手作りマスクをいただきました。



大事に使わせていただきます。 職員一同

管理栄養士より… 食育マメ知識



稲垣 寿美子
介護福祉士
管理栄養士

施設における感染症対策

いつ、どの時間でもコロナウイルス感染症のニュースを見ますが、感染症対策の基本は手洗い・うがい。手洗いは指の間や手の甲・親指の付け根などを石鹸でこすり、流水で20秒以上流しましょう。手荒れも菌の温床になることがあるのでケアをします。うがいはいきなり上を向いてガラガラ…ではなく、まず口をゆすいでからうがいをしましょう。感染症!だからと慌てず、普段から習慣にすることをお勧めします。



施設内禁煙の お知らせ

健康増進法第25条に基づき、令和1年7月1日より第一種施設 学校、病院、児童福祉施設その他の受動喫煙により健康を損なうおそれが高い者が利用する施設では原則敷地内禁煙となっています。当法人におきましても、令和2年4月1日より千葉市条例に則り原則敷地内禁煙とします。

1本10円の社会貢献

飲料1本につき10円を社会貢献プロジェクトに寄付する自販機です。菅田駅北口から5分程のところにあるグループ関連会社ハートケアライフ菅田の敷地内の一角に設置しました。みんなで社会貢献に参加しませんか?



日本財団チャリティー自販機を設置しました。



日本財団様より
感謝状を頂きました。



One Heart

One Heart One Team One SHINOMIEN.



「しいのみ園
プロモーション動画」
をご覧ください



初めてのバナナ栽培



新型コロナウイルス感染拡大の中で、利用者様保護者様及び職員一同、One Heart、総合安全管理部の基、心を一つに感染防止に取り組んでおります。

日本と世界をつなぐ多文化共生の実現をめざします。

本年度しいのみ園では、6名の新人職員を迎えました。フィリピン、日本、韓国。文化の違いを超えて集まった仲間です。千葉県の統計によると、令和元年7月現在、千葉県の人口は約627万人。平成30年の調査によると、そのうち約15万人が外国人とのこと。*今後もグローバル化が進み、その数もさらに増加することが予想されます。

しいのみ園は、共生社会の実現にむけて国境を越えた人的・文化的交流を通し、一人ひとりの人間性を尊重し、明るく魅力と活力に溢れる職場づくりをすすめています。 ※福祉ちば No.184

心友会は、日本福祉施設士会会員です。「福祉QC」活動を主体に「福祉サービスの質の向上」に取り組んでいます。

編集 / 広報委員会

新型コロナウイルス感染症の流行による自粛の中で、利用者の方々ならびに保護者様にご安心していただけるよう、総合安全管理部が中心となり感染防止に努めております。今は耐える時と考え、職員一同、まずは健康管理を第一に考え支援にあたっていく所存です。



宇留間 俊行
介護福祉士
知的障害福祉士



荒木 利文
社会福祉士



飯田 華能
保育士
全商味算・電卓実務検定1級



新人紹介



お題：自分を何かにたとえると



飯田 華能
人の話を聞くことが好きです。また、人と人の間に立って話を聞き、関係を繋げることが、得意です。
(室内活動班)



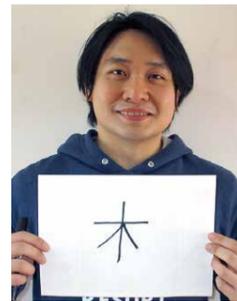
篠崎 欣也
ゾウのように穏やかな性格だと思っています。力強い存在となれるよう、頑張っています。
(室内活動班)



村上 大介
肌の色は緑色ではありませんが、体が大きいため、友人達からハルクみたいと言われていました。
(林産班)



ソビョンソプ
消すことのできない意志の強さがあります。また、ボールペンのようにどんな時にも必要とされる人になりたいです。
(生活班)



ティージェイ
木のように一人で立ち、成長していきます。ですが、それは家族や友人の支えのおかげであり、感謝していきたいです。
(室内活動班)



アルビ
きつねのように家族と仲が良く、大切にしています。家族のために仕事を頑張っていると思います。
(生活班)

国際交流

12月のフィリピン訪問について

今回の訪問の目的として、①ケソンシティ障害福祉課へ訪問 ②令和2年度、EPA候補生ジャンさん激励会 ③精神障害者施設、マンダロン児童施設の慰問と2泊3日のスケジュールでしたが、訪問先の方々にはとても親切に対応していただきました。

ケソンシティでは1時間の予定を2時間と長い時間とっていただき情報交換を行いました。EPA候補生ジャンさんと初めてお会いし、とても好青年な方だなという印象を受けました。日本に生まれ、私たちの仲間として働く日が待ち遠しく思います。慰問先では、予定に無かった施設見学を行って頂き日本の施設との違いに驚きました。限られた文字数では伝えられないほど、学び感じる事が多いフィリピン訪問でした。



子供達にハンバーガーやお菓子などをプレゼントしました。



渋谷 信秀
介護福祉士
介護支援専門員

資質の向上

知的障害福祉士資格認定試験に合格しました。



亀井 昌子
介護福祉士
知的障害福祉士

知的障害福祉士とは、「知的障害施設等において知的障害児・者の支援・援助に係る計画の策定、調整等とともに、支援・援助にあたる職員に対して助言、指導等を行う専門職員」です。私が知的障害福祉士を目指した理由は、知的障害援助専門員で学んだ10分野の再確認と、今、障害者支援施設に求められる職員像とは何かを知り、その目標に向かって成長したいと思ったからです。認定講習会では、ケアマネジメントと地域連携、本人主体と権利擁護、施策と法制度、事業所の運営管理について学ぶことができました。特に、国際社会・地域社会の中で期待される社会福祉事業の役割について熟考する機会となりました。新たな目標と、より広い視野を得られる良い機会となりますので、是非お勧めいたします。



活動紹介



新年会

しいのみ園グループ新年会を開催しました。

2020年1月12日(日)にしいのみ園グループ新年会を『生命の森 森のホール』にて開催しました。参加総人数167名の大きな行事となりました。

新年会では2020年度のスローガンとして【One Heart One Team One SHIINOMIEN.】をテーマに掲げDVDを上映しました。これまでのしいのみ園の出来事や行事等を参加者全員で共有できたことはとてもいいことでした。

また、しいのみ園初の試みとして、しいのみ園こころの誉の職員でもあり、プロのヴァイオリニストとしても活動している、渡辺公志が童謡歌手のなげのあやかさんと一緒にコラボし、【エルガー / 愛の挨拶】を演奏し、会場では参加者全員がくぎ付けになりました。

とても心に残る新年会を開催できたことに、参加された保護者様、利用者様、職員に感謝致します。



音楽のある生活

音楽には様々な効果があります。しいのみ園グループではミュージックケアを活動に取り入れ、心や体のケアを行っています。音楽を聴くことにより楽しい気分になり、ストレスや不安を和らげる「心のケア」を行うことができます。また、音楽に合わせて体を動かしたり、太鼓を叩いたりすることにより「身体機能の維持」につながります。ミュージックケアは複数の利用者様が輪になって一緒に行うことで利用者様同士のコミュニケーションの場となっています。好きな曲、思い出の曲を聴くだけでも脳の刺激になります。

こうした音楽のある生活を通して利用者様一人一人の生活の質の向上につなげていくことが、職員の使命でもありと考えています。



渡辺 公志
介護福祉士
知的障害援助専門員

プロフィール●東京音楽大学卒業 介護福祉士として当施設に勤務しながらバイオリニストとしても音楽活動を行っています。

スポーツのある生活

千葉市ゆうあいピックマラソン駅伝大会

千葉市ゆうあいピックマラソン駅伝大会に参加しました！

2020年2月7日(金)会場は青葉の森スポーツプラザ陸上競技場 しいのみ園から11名の選手が参加しました。当日はとても寒かったのですが、選手の皆さんは寒さに負けず走っていました。マラソンの成績 2キロ男子30歳未満の部12位・2キロ男子30歳以上の部16位 1キロ男子30歳未満の部20位、29位、31位・1キロ男子30歳以上の部17位、19位、47位 1キロ女子30歳未満の部10位・1キロ女子30歳以上の部15位。駅伝は12チーム中9位という成績。一生懸命最後までタスキをつなげOneTeamで頑張っていました。走っている選手への応援も頑張ってお声を出していた姿を見て、とてもこころ暖まるマラソン大会でした。

参加選手で記念撮影

ボッチャ体験会を開催

2020.2.13 ボッチャ体験会を開催しました。

令和2年2月13日に千葉市のパラスポーツ振興班の方々のご協力のもとボッチャ体験会を開催致しました。職員10名としいのみ園入所、こころ、こころの誉、こころの都、ともたかでの利用者様が参加し、約30人にもものぼる利用者様がボッチャ体験を行いました。

体験会では、多くの利用者様が説明の時からワクワクした表情をしており、実際にボールを投げるときには、ジャックボールをよく狙う集中した表情が見られていました。ジャックボールの近くに投げられた際には、ガッツポーズをして喜ぶ姿や笑顔が多く見られていました。



楽しげな表情の利用者様もいます。